

◆療育について：

学校教育と医療だけでなく、さまざまな福祉専門職との連携・地域との連携によって、そのお子さんの持つ能力が十分に発揮できるようなサポート体制を強化させていただければ…と思います。そのお子さんが、どのような状態であるのか、細やかなアセスメントを行い、個別化された長期的なサポート計画を立てることも大切だと感じます。このようなことを東京都が全面的に推進しているということのさらなる周知が必要だとも思います。

◆バリアフリーについて：

ユニバーサルデザインの視点を取り入れたバリアフリー、というものはいかがでしょうか？ ユニバーサルデザイン概念の普及については地域整備課のようなところも推進しているかと思われまます。東京都の各部署において、横のつながりをもって取り組んでいただければよいのではないのでしょうか。

◆災害時における障害者支援：

職員の方々や、地域の防災組織等のリーダー的存在の方に対して、防災時の障害者支援をどのように行っていくか——という具体的な方法があるのなら、それはどの程度浸透しているのでしょうか？ また、地域の人に向けた、「災害時の障害者支援とは」のような講座もあればいいのにと感じました。これは区が行うことなのかもしれませんが、それを東京都がバックアップしてくれたなら心強いと感じます。

以上です。(峰裕美)